



2026年2月13日

各位

会社名 GVA TECH 株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 俊
(コード: 298A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 板倉 侑輝
電話番号 03-3274-8260

繰延税金資産の計上及び通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年12月期(2025年1月1日~2025年12月31日)決算において、繰延税金資産を計上いたしました。また、2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました2025年12月期の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2025年12月期決算において、繰延税金資産を計上し、法人税等調整額(△は利益)を△3百万円計上しました。

2. 2025年12月期通期業績予想と実績値との差異(2025年1月1日~2025年12月31日)

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) (2025年12月期)	百万円 1,737	百万円 △250	百万円 △259	百万円 △261	円 銭 △56.60
当期実績(B) (2025年12月期)	1,483	△302	△317	△315	△68.19
増減額(B-A)	△253	△51	△57	△54	
増減率(%)	△14.6	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2024年12月期)	1,165	△523	△531	△532	△144.61

3. 差異の理由

当事業年度における売上高は、前回予想を下回る結果となりました。LegalTech SaaS 事業において、高単価が期待できる大手企業の開拓に注力した結果、商談期間が当初想定よりも長

期化する傾向となり、一部案件の収益が翌事業年度へ後ずれしたことや、中小企業など非メインターゲット層での解約の増加のほか、登記事業においてAI検索の影響による検索流入件数の減少が見られたことから、前回予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、販売促進費や広告宣伝費等のコスト削減を図ったものの、上記売上高の減少に伴い売上総利益が減少したこと等により、営業利益、経常利益及び当期純利益はいずれも前回予想を下回る結果となりました。

以 上